

パブリックコメントの実施

生涯学習情報センターの全面リニューアルに向けた基本構想案のパブリックコメントを実施します。

閲覧場所

生涯学習・スポーツ振興課、市情報コーナー、各コミュニティセンター、生涯学習情報センター、文化センター、市民体育館および市ホームページにも掲載しています。

募集期間

5月1日(火)～5月31日(木)

提出方法

- ①各閲覧場所の回収ボックスへ投函
- ②郵送(T570-8666守口市京阪本通2-5-5生涯学習・スポーツ振興課)
- ③5月31日(木)必着
- ④ファクス
- ④メール

✉ Mori_shougai@city-moriguchi-osaka.jp

注住所、氏名、電話番号を必ず記載してください。

問生涯学習・スポーツ振興課

TEL 06・6995・3158

福祉3計画を策定

▽子どもから高齢者まで、市民の誰もが住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らせる社会の基盤をつくるため、これからの地域福祉施策の方向性と基本施策を示す「第3次守口市地域福祉計画」

▽障がい福祉サービスおよび障がい児通所給付の提供体制の整備と実施方針について定める「第5期守口市障がい福祉計画及び第1期守口市障がい児福祉計画」

▽高齢者施策全体にわたる「守口市老人福祉計画(もりぐち高齢者プラン2018)」

健康福祉部総務課

TEL 06・6992・1570

問障がい福祉課

TEL 06・6992・1635

問高齢介護課

TEL 06・6992・1610

家庭ごみの収集は2袋まで

市では、家庭ごみの収集袋数は、45リットル以下のごみ袋で、区分ごとに1回2袋を上限として収集しています。さらなる、ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

問クリーンセンター業務課

TEL 06・6991・3840

野菜にちなんだ川柳優秀作品

守口保健所地域職域連携推進会議では、健康支援の一つとして8月31日を

「もりぐち・かどま野菜デー」と定め、平成28年度から、野菜にちなんだ川柳を募集しています。平成29年度も多数応募いただいた中から優秀作品をポスター化しました。

地域の野菜摂取の普及啓発に活用します。詳しくは、守口保健所のホームページをご覧ください。

問大阪府守口保健所企画調整課

TEL 06・6993・3131



一人で悩まず気軽に語り合おう

認知症カフェは、認知症の人やその家族、医療や介護の専門職・地域の人も、誰もが気軽に参加できる集いの場です。認知症の人やその家族同士が情報交換するだけでなく、医療や介護の専門職に相談ができ、地域の人との交流の場になっています。医療機関・介護事業所・NPO法人・当事者団体・地域の有志などさまざまな主体による取り組みが広がっています。

注認知症カフェの開催日時などは、直接問い合わせください。また、認知症カフェによっては100円程度の

認知症ケアパスを作成

認知症の人とその家族が、住み慣れた地域で安心して自分らしく生活をしていくための一環として「認知症ケアパス」を作成しました。

このケアパスには、認知症のケアの流れや自身でできる簡単な認知症チェックリスト、相談窓口などが掲載されていますので、ぜひ活用してください。

配布場所

高齢介護課、各地域包括支援センター また、市ホームページにも掲載しています。

問くすのき広域連合守口支所(高齢介護課内)

TEL 06・6992・2180

認知症になると

脳は私たちのあらゆる活動をコントロールしている司令塔です。指令がうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が機能しなくなったり、働きが悪くなったために生活をする上で支障が出ている状態(およそ6カ月以上継続)をいいます。

認知症は誰もが発症する可能性があります。周囲の人の助けや接し方を工夫すれば、症状を和らげたり、現れないようにすることができます。

認知症を理解する「認知症サポーター」になりませんか

認知症の人や家族が安心して住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるよう、認知症について正しく理解し、見守り、支援する応援者が「認知症サポーター」です。

認知症サポーターである証 オレンジリング



認知症サポーターは、特別なことをする人ではありません。認知症は誰でもなる可能性のある病気で、他人事として無関心でいるのではなく、「自分たちの問題」という認識や地域全体で認知症の人を支えるという意識を持つことが重要です。

認知症の人が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、皆さんも積極的に認知症サポーター養成講座に参加しましょう。

認知症サポーターについては、小学校区担当地区の地域包括支援センターが相談窓口です。

▽よつば(旧大久保・旧東・梶・藤田、大日東町1)10番

問守口第1包括支援センター

TEL 06・6904・8900

▽庭窪・金田・佐太

問守口第2地域包括支援センター

TEL 06・4393・8401

▽八雲・下島

問守口第3地域包括支援センター

TEL 06・6908・2808

▽八雲東・守口・さつき(旧滝井)

問守口第4地域包括支援センター

TEL 06・4250・7878

▽さつき(旧春日)・さくら(旧三郷・旧橋波)

問守口第5地域包括支援センター

TEL 06・6992・1180

▽寺方南(旧寺方・旧南)・錦

問守口第6地域包括支援センター

TEL 06・6997・3336

この記事について

問高齢介護課

TEL 06・6992・1610

老人クラブには魅力がいっぱい

地域に同世代の仲間ができる。健康の維持・増進につながる。社会活動への参画・貢献ができる。

市内の商店街や商店の協力店で老人クラブ会員証を提示すれば、割引などを受けられる制度も実施しています。

住のおおむね60歳以上の人で、近隣の老人クラブに直接申し込みか、市老人クラブ連合会事務局に問い合わせください。

利用負担があります。

備くすのき広域連合では、認知症カフェを開催する団体に補助金(上限年3万6千円)を助成します。

注補助金助成には要件があります。

申込締め切り日 6月29日(金)

問くすのき広域連合守口支所(高齢介護課内)

TEL 06・6992・2180

市内認知症カフェ一覧

名称	所在地	電話(06)
ヴィオラの会	大久保町4丁目18番3号(北原医院隣り)	6904-8900(守口第1地域包括支援センター)
カフェばいん	外島町5番55号(松下介護老人保健施設はーとび内)	6992-8131
ラグール・カフェ	大久保町3丁目30番15号(守口老人保健施設ラグール内)	6900-1900

コンロからの火災に注意を

家庭でも「少しの間だから大丈夫」という油断から火災は起こることがあります。普段からちよつとした意識が、火災を防ぐ第一歩になります。

問守口市門真市消防組合消防本部予防課

TEL 06・6906・1302

積極的な利用を

地域の人が身近な場所で、気軽に過ごすために、学校の余裕教室などを活用し、地域の皆さんが自主的に運営する「さんあい広場」を開設しています。

内容は喫茶や趣味活動、世代間交流など各広場によりさまざまです。

▽さんあい広場さた(佐太小学校東側) さんあい広場さんごう(市民保健センター内)

▽さんあい広場とうだ(藤田小学校内)

▽さんあい広場かすが(さつき学園内)

問高齢介護課

TEL 06・6992・1610

工業統計調査を実施

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計調査です。

調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

調査時点は6月1日です。5月から調査員(調査員証)が調査に伺いますので、インターネットまたは調査票による回答をお願いします。

問法制文書課

TEL 06・6992・1428